

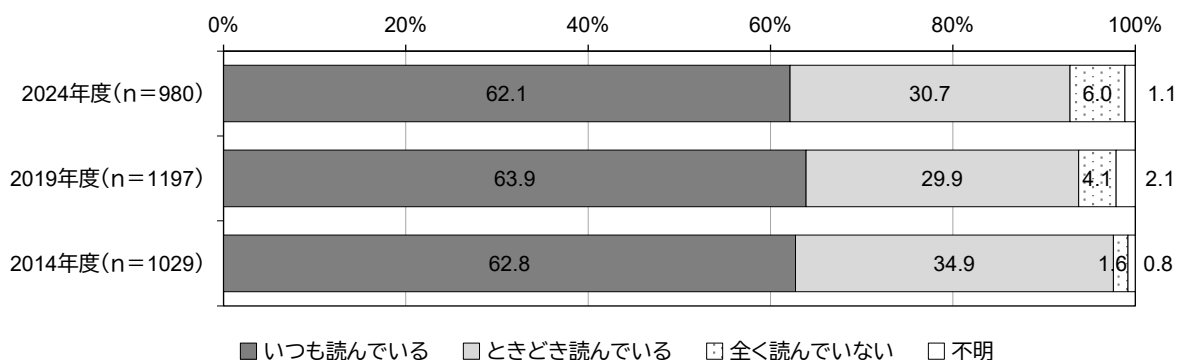
7. 「市報みなみ魚沼」を読んでいるか

問7 あなたは、「市報みなみ魚沼」を読んでいますか。（1つ選択）

- 「いつも読んでいる」が6割以上、次いで「ときどき読んでいる」が3割以上、合計値『読んでいる』は9割以上で、過去2回の調査と同様の傾向

「いつも読んでいる」(62.1%)が6割以上で特に高く、次いで高い「ときどき読んでいる」(30.7%)との合計値『読んでいる』(92.8%)は9割以上となっています。

過去2回の調査と比較すると、大きな変化は見られません。



「市報みなみ魚沼」を読んでいるか（1つ選択）（経年比較）

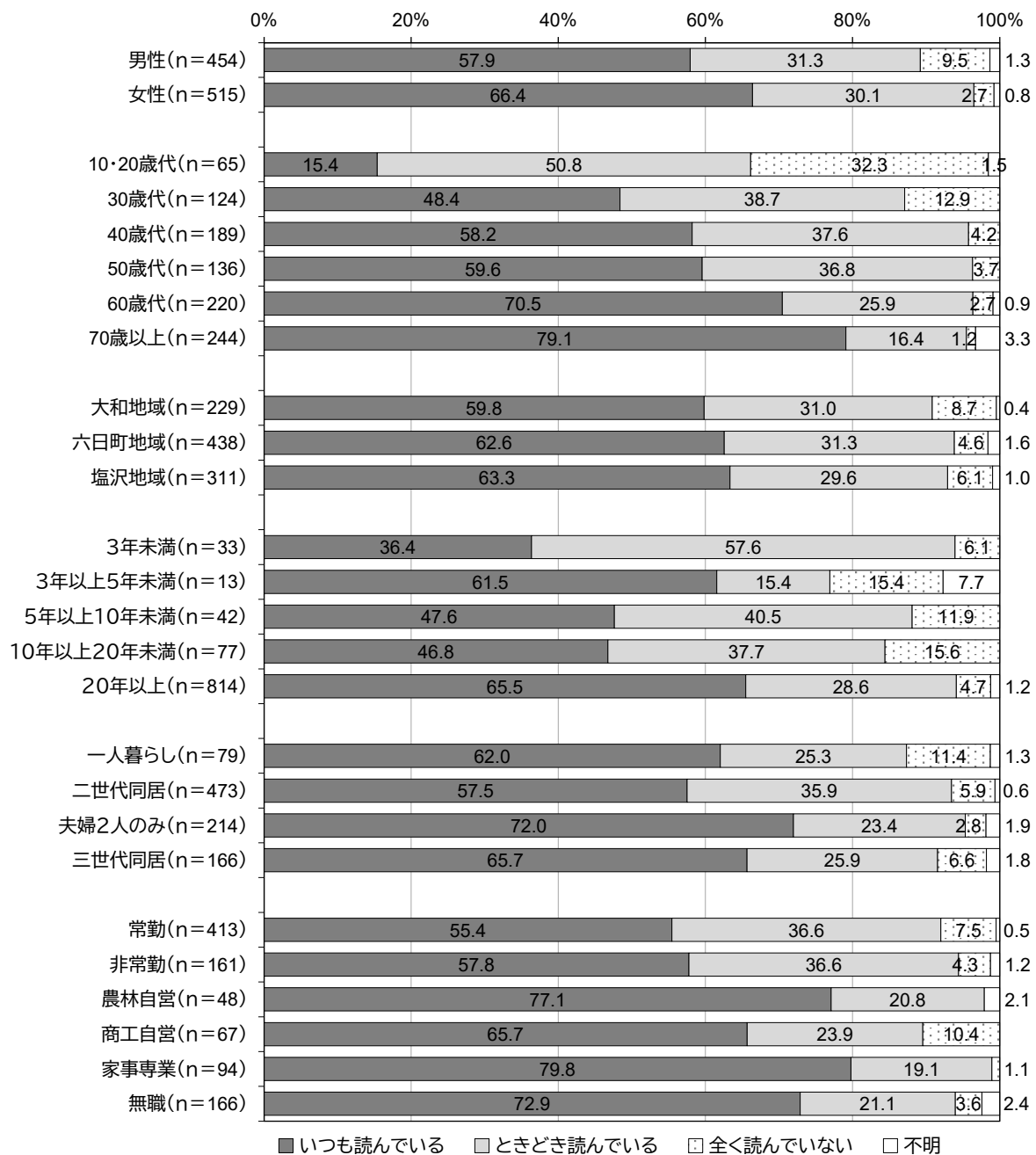
※前々回調査までは「よく読んでいる」「ときどき読んでいる」ほとんど読んでいない」「全く読んでいない」の4択。上図における前々回調査の「ときどき読んでいる」は、「ときどき読んでいる」「ほとんど読んでいない」の合計値

●属性別では10・20歳代、居住年数3年未満は「ときどき読んでいる」が最も高く、10・20歳代は「全く読んでいない」も高い

属性別に見ると、10・20歳代、居住年数3年未満を除き「いつも読んでいる」が最も高く、年代別では高い年代ほど高くなっています。10・20歳代、3年未満は「ときどき読んでいる」（10・20歳代50.8%、3年未満57.6%）が最も高くなっています。

一方、「全く読んでいない」は、10・20歳代（32.3%）が3割以上で特に高くなっています。

合計値『読んでいる』は、10・20歳代（66.2%）、居住年数3年以上5年未満（76.9%）が比較的低くなっています。



「市報みなみ魚沼」を読んでいるか（属性別）

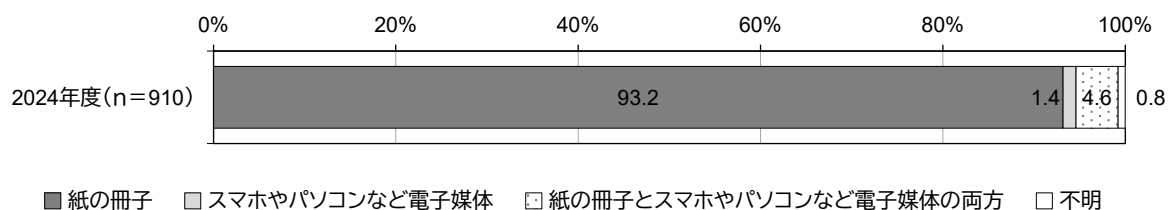
8. 「市報みなみ魚沼」について

問8 「市報みなみ魚沼」について。（問7で「読んでいる」場合・それぞれ1つ選択）

(1) 「市報みなみ魚沼」をどのような媒体で読んでいますか

● 「紙の冊子」が9割以上

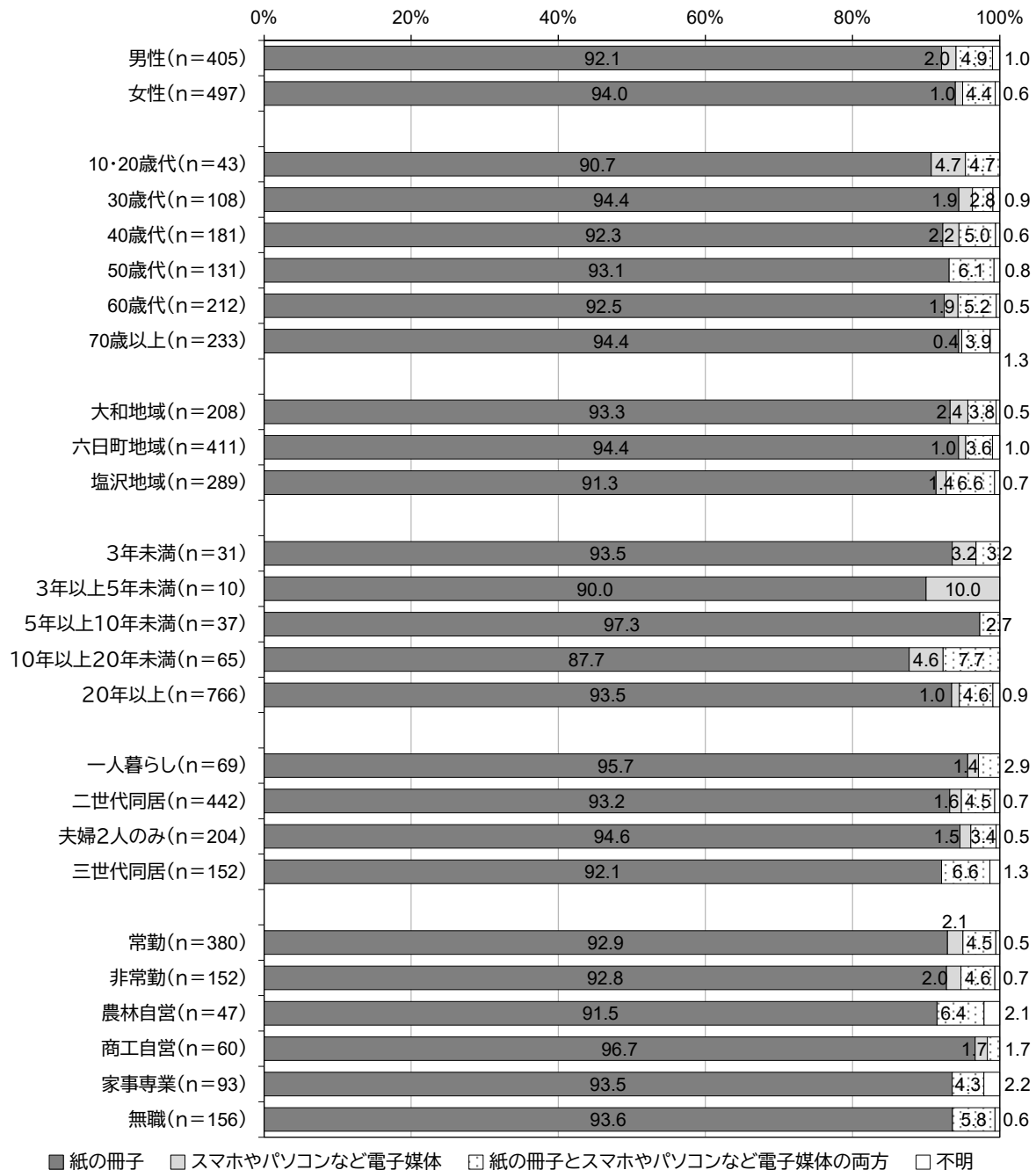
「紙の冊子」(93.2%)が9割以上で特に高く、次いで高い「紙の冊子とスマホやパソコンなど電子媒体の両方」(4.6%)は1割未満となっています。



「市報みなみ魚沼」を読んでいる媒体（1つ選択）

●いずれの属性も「紙の冊子」が特に高い

属性別に見ると、いずれの属性も「紙の冊子」が特に高く、属性による大きな差は見られません。



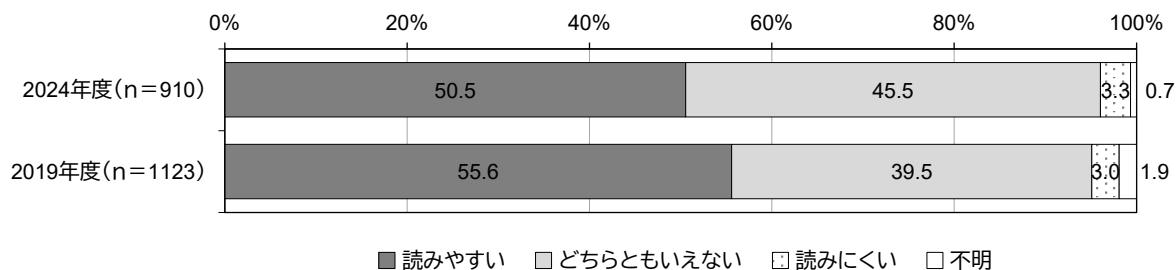
「市報みなみ魚沼」を読んでいる媒体（属性別）

(2)「市報みなみ魚沼」の読みやすさ

●「読みやすい」が5割以上、次いで「どちらともいえない」が4割以上

「読みやすい」(50.5%)が5割以上、次いで「どちらともいえない」(45.5%)が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「読みやすい」は前回(55.6%)より若干低くなっています。

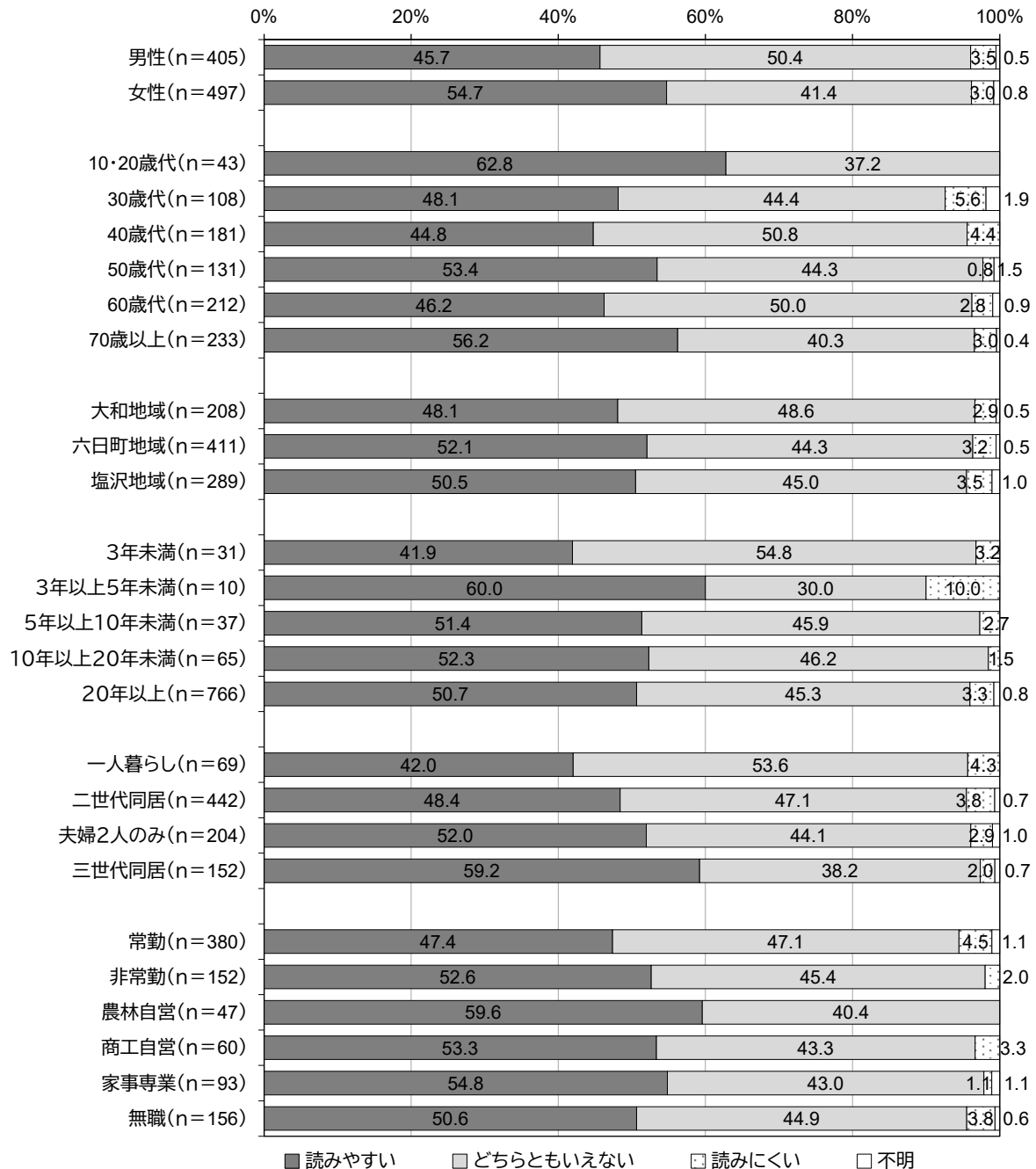


「市報みなみ魚沼」の読みやすさ（1つ選択）（経年比較）

●多くの属性で「読みやすい」が最も高い

属性別に見ると、多くの属性で、全体傾向と同様に「読みやすい」が最も高く、10・20歳代（62.8%）、居住年数3年以上5年未満（60.0%）が6割以上で比較的高くなっています。

一方、3年未満、一人暮らしは、「どちらともいえない」が「読みやすい」より10ポイント以上高くなっています。



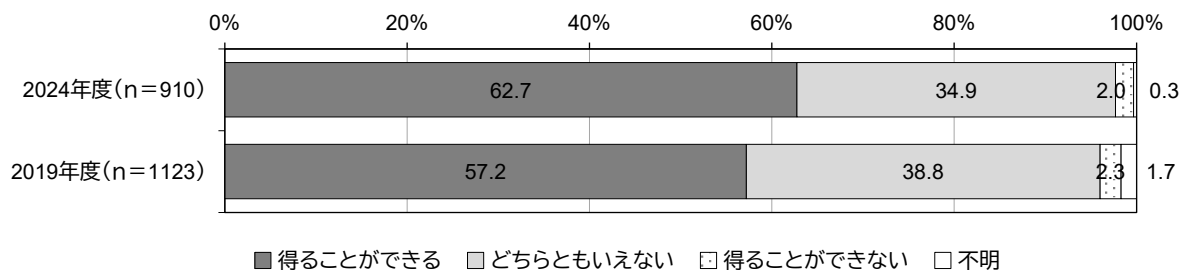
「市報みなみ魚沼」の読みやすさ（属性別）

(3) 「市報みなみ魚沼」は必要な情報を得ることができるか

● 「得ることができる」が6割以上、次いで「どちらともいえない」が3割以上

「得ることができる」(62.7%)が6割以上で最も高く、次いで「どちらともいえない」(34.9%)が3割以上となっています。

前回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「得ることができる」は前回(57.2%)より若干高くなっています。

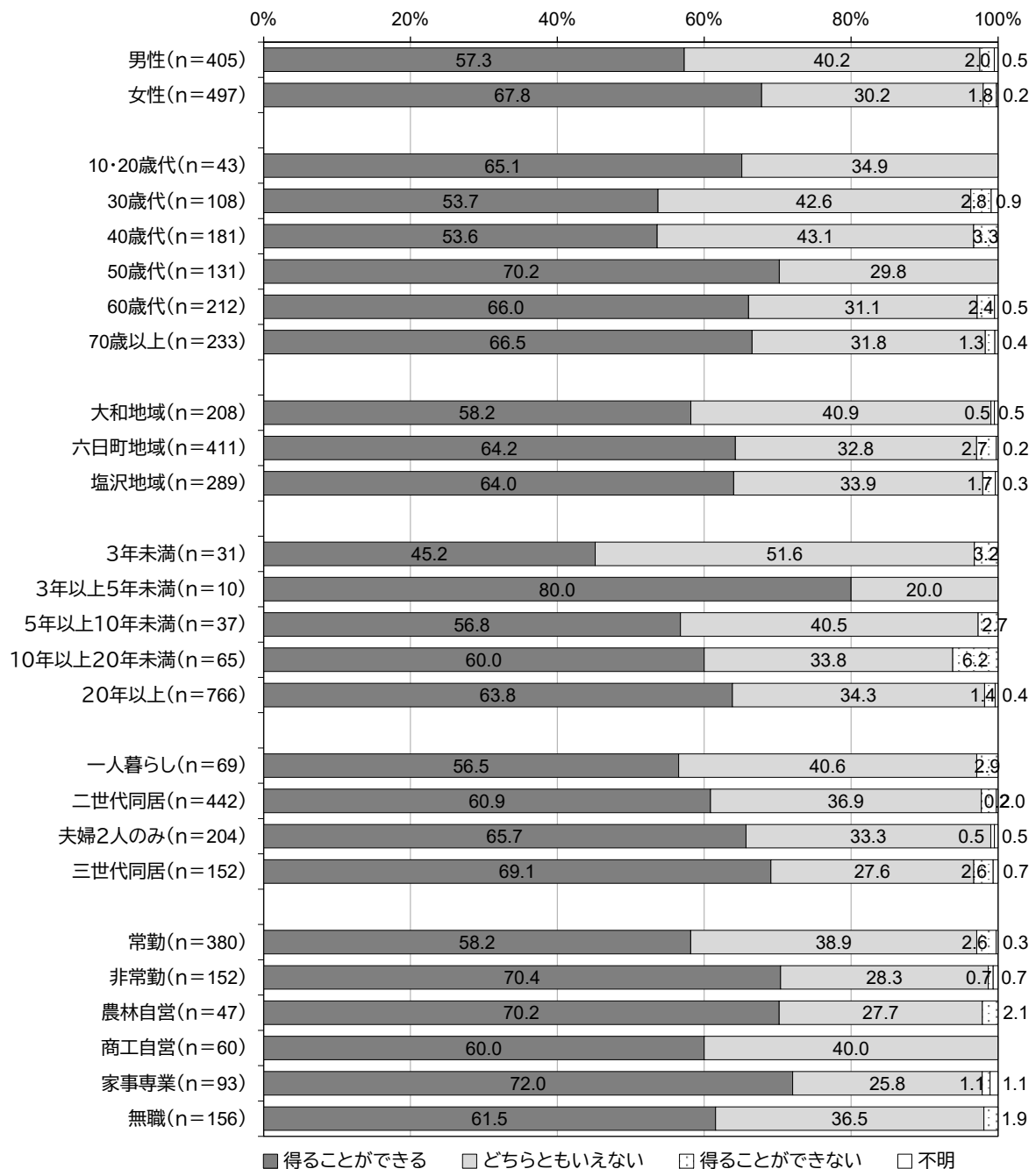


「市報みなみ魚沼」は必要な情報を得ることができるか(1つ選択)(経年比較)

●ほとんどの属性で「得ることができる」が最も高い

属性別に見ると、居住年数3年未満を除き、全体傾向と同様に「得ることができる」が最も高くなっています。3年未満は「どちらともいえない」(51.6%)が5割以上で最も高くなっています。

「得ることができる」は、50歳代(70.2%)、3年以上5年未満(80.0%)、非常勤(70.4%)、農林自営(70.2%)、家事専業(72.0%)が7割以上で比較的高くなっています。



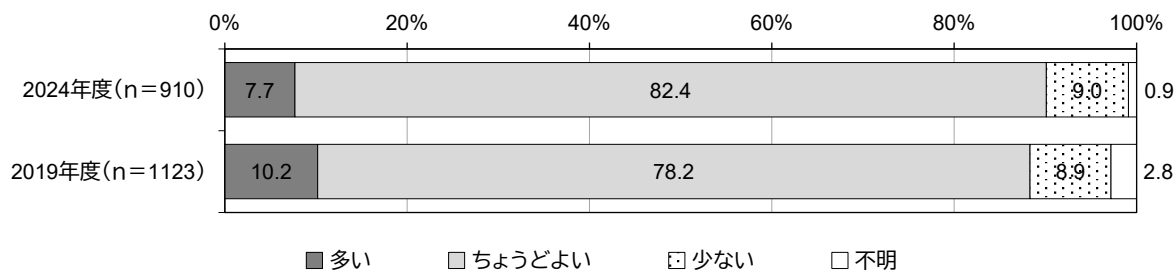
「市報みなみ魚沼」は必要な情報を得ることができるか(属性別)

(4)「市報みなみ魚沼」の情報量の多さ

●「ちょうどよい」が8割以上、次いで「多い」「少ない」がいずれも約1割

「ちょうどよい」(82.4%)が8割以上で特に高く、次いで「少ない」(9.0%)、「多い」(7.7%)が約1割で同程度となっています。

前回調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「ちょうどよい」は前回(78.2%)より若干高くなっています。

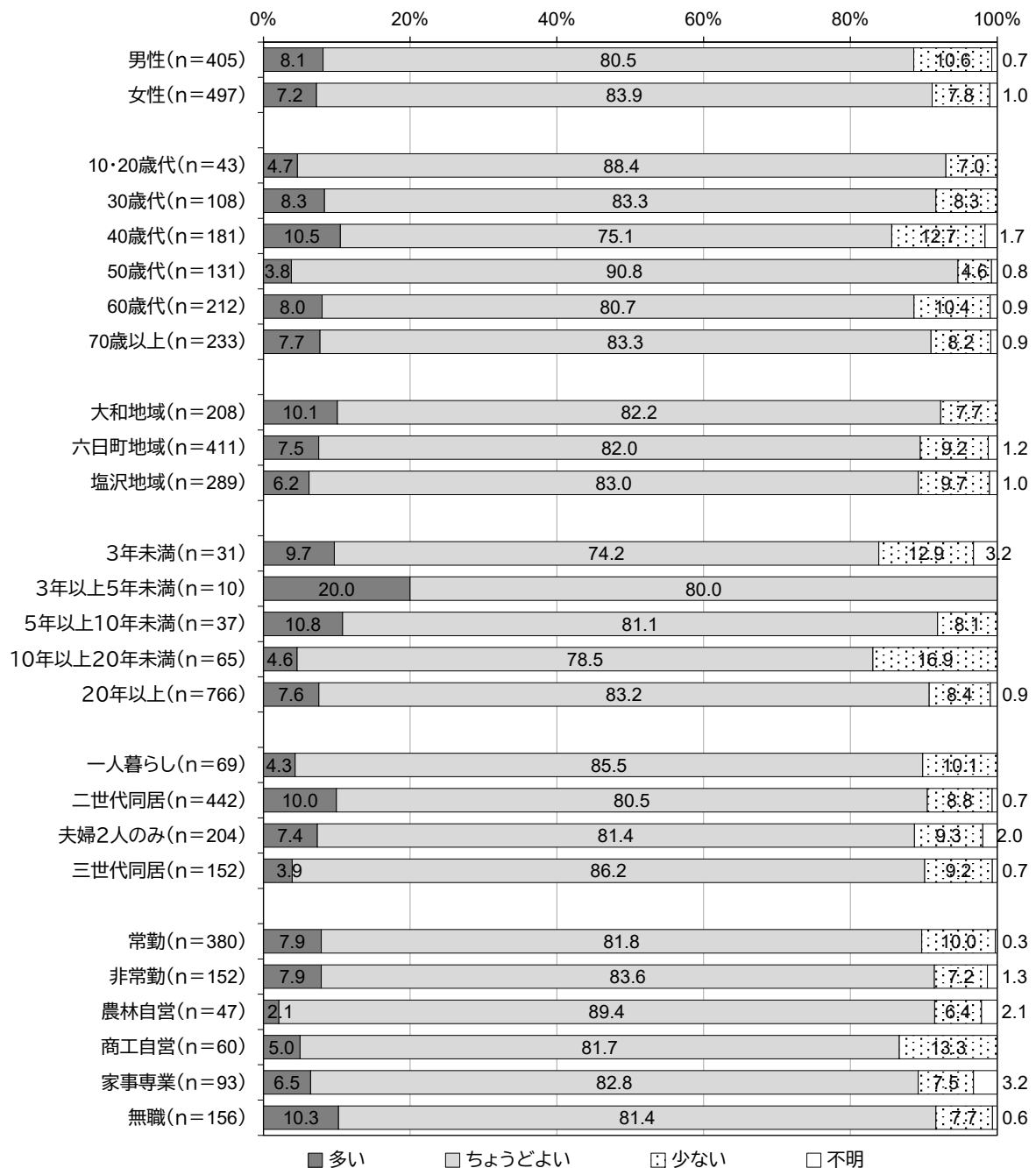


「市報みなみ魚沼」の情報量の多さ（1つ選択）（経年比較）

●いずれの属性も「ちょうどよい」が特に高い

属性別に見ると、いずれの属性も、全体傾向と同様に「ちょうどよい」が7～8割以上で特に高くなっています。その中で居住年数3年以上5年未満は「多い」(20.0%)、10年以上20年未満は「少ない」(16.9%)が約2割で比較的高くなっています。

「ちょうどよい」は、10・20歳代(88.4%)、50歳代(90.8%)、農林自営(89.4%)が約9割で比較的高くなっています。



「市報みなみ魚沼」の情報量の多さ(属性別)

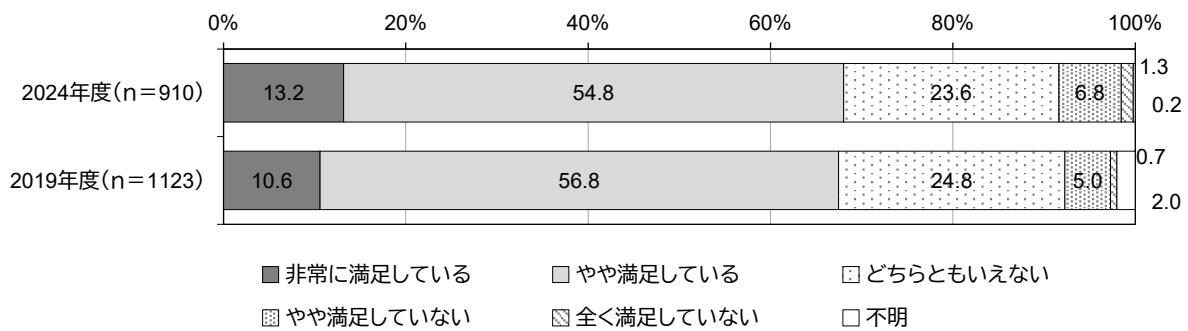
(5) 「市報みなみ魚沼」の総合的な満足度

- 「やや満足している」が5割以上、次いで「どちらともいえない」が2割以上
- 合計値『満足』は約7割で前回と同程度

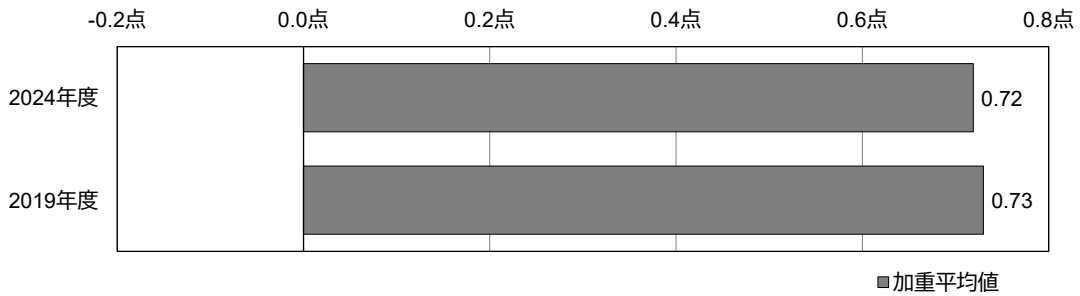
「やや満足している」(54.8%)が5割以上で最も高く、次いで「どちらともいえない」(23.6%)が2割以上となっています。「非常に満足している」(13.2%)と「やや満足している」の合計値『満足』(68.0%)は約7割となっています。

前回調査と比較すると、大きな変化は見られません。

満足の程度について加重平均値*を見ても、本調査(0.72点)は前回(0.73点)と同程度となっています。



「市報みなみ魚沼」の総合的な満足度(1つ選択)(経年比較)



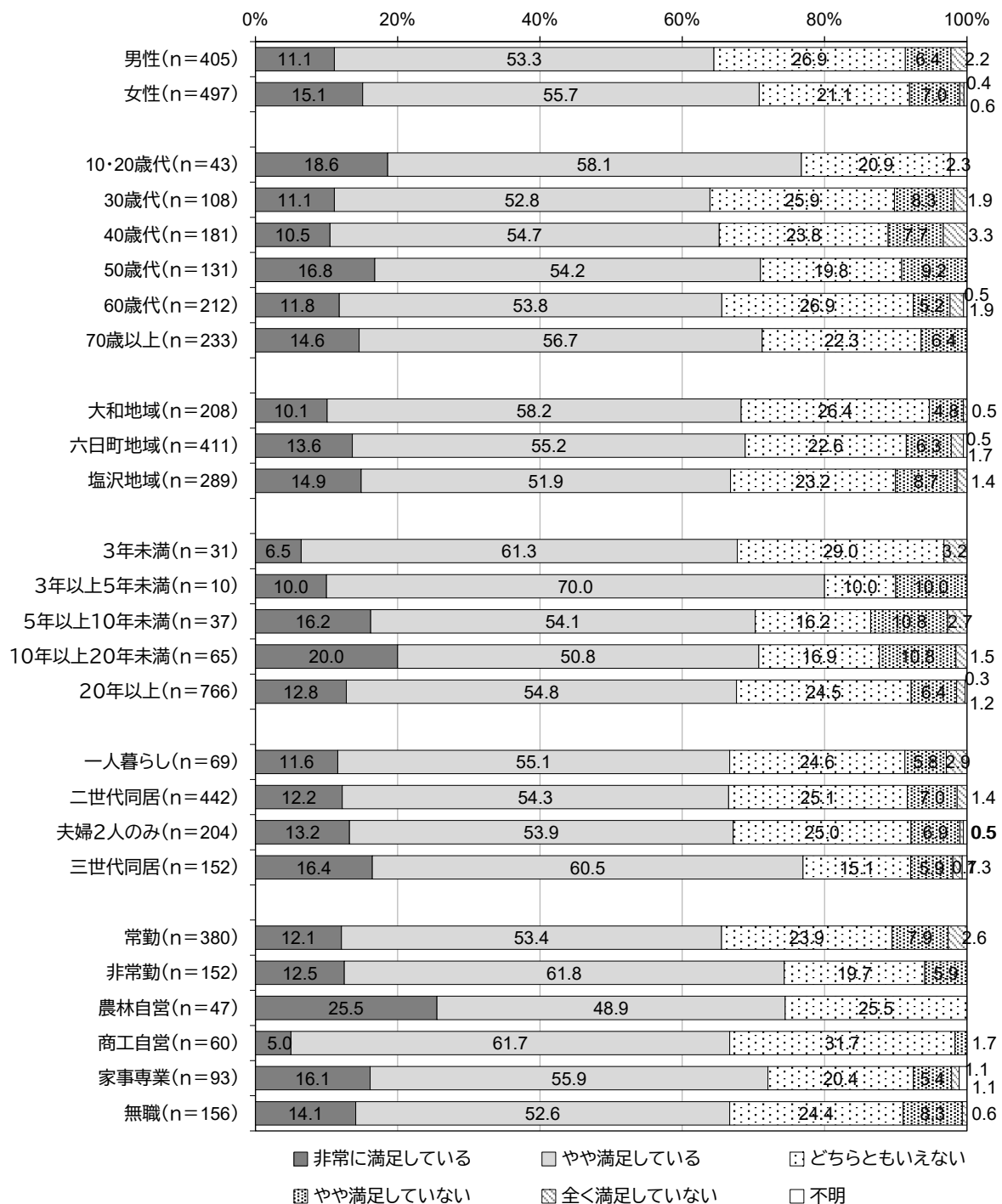
「市報みなみ魚沼」の総合的な満足度(経年比較 加重平均値)

*加重平均値: 「非常に満足している」に+2点、「やや満足している」に+1点、「どちらともいえない」に0点、「やや満足していない」に-1点、「全く満足していない」に-2点の加重値を与え、「不明」を除く回答者数で平均値を算出したもの。基準値を0として、プラスの値の場合は肯定的な評価、マイナスの値の場合は否定的な評価と考えられる

●いずれの属性も「やや満足している」が最も高い

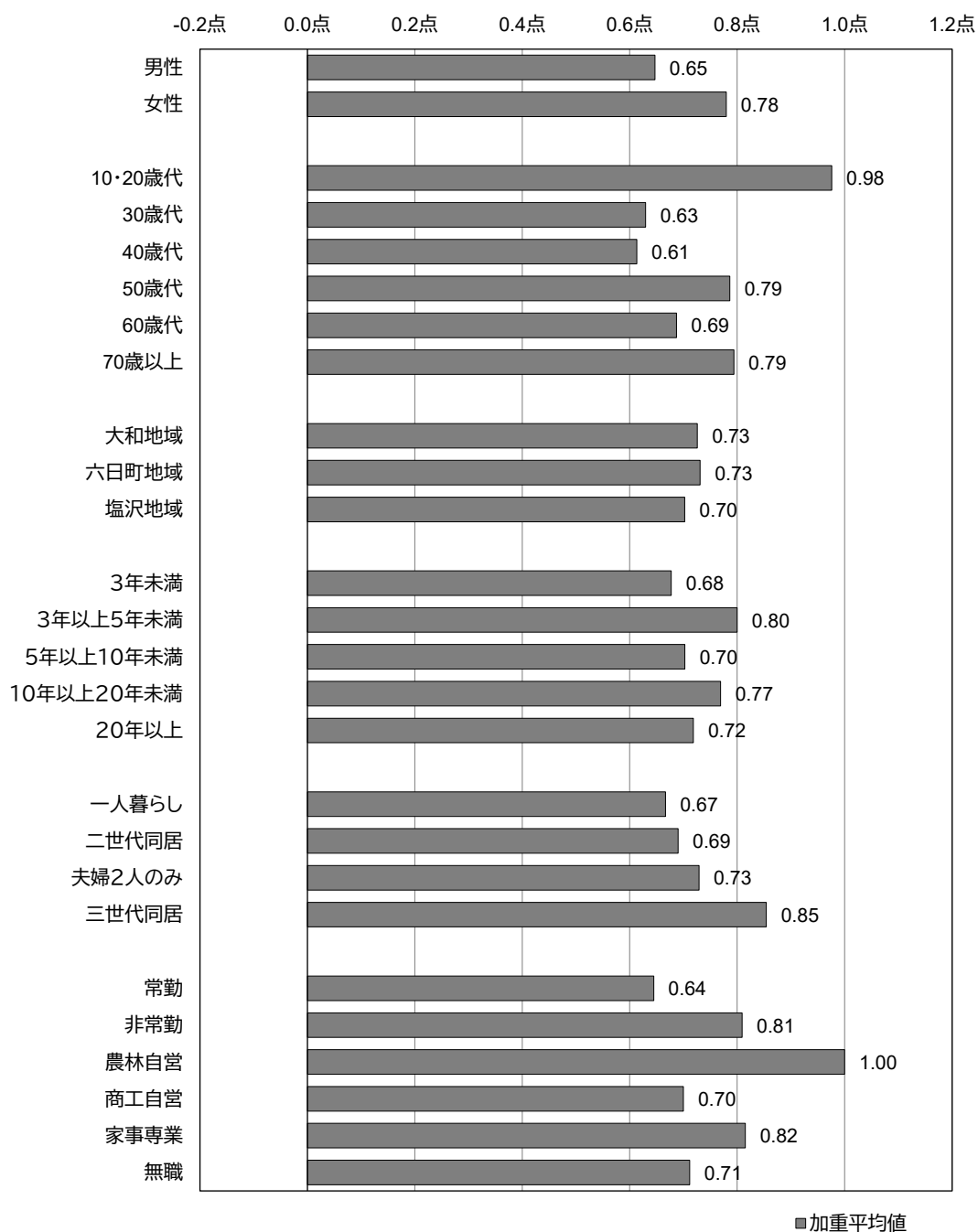
属性別に見ると、いずれの属性も、全体傾向と同様に「やや満足している」が最も高くなっています。また、居住年数10年以上20年未満、農林自営は「非常に満足している」(10年以上20年未満20.0%、農林自営25.5%)が2割以上で比較的高くなっています。

合計値『満足』は、10・20歳代(76.7%)、3年以上5年未満(80.0%)、三世帯同居(76.9%)などが約8割で比較的高くなっています。



「市報みなみ魚沼」の総合的な満足度(属性別)

加重平均値を見ると、10・20 歳代（0.98 点）、農林自営（1.00 点）が高い一方、40 歳代（0.61 点）が最も低くなっています。



「市報みなみ魚沼」の総合的な満足度（属性別 加重平均値）

9. 地域づくり協議会の認知度

問9 あなたは、市内全域12地区を単位として設置されている「地域づくり協議会」（まちづくり協議会、ふるさと協議会）を知っていますか。（1つ選択）

●「あまり知らない」が3割以上、次いで「知っている（事業に参加したことはない）」「全く知らない」がいずれも2割以上で前回と同様の傾向

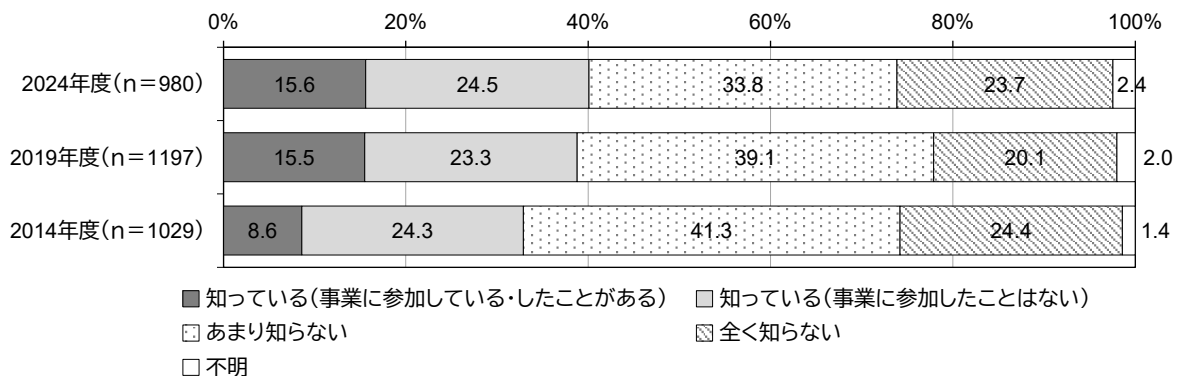
●合計値『知らない』が約6割で、合計値『知っている』の4割以上を上回る

「あまり知らない」（33.8%）が3割以上で最も高く、次いで「知っている（事業に参加したことはない）」（24.5%）、「全く知らない」（23.7%）がそれぞれ2割以上となっています。

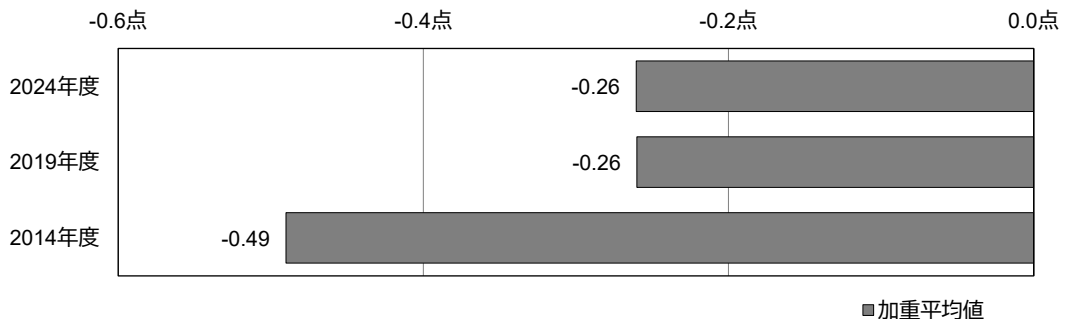
「知っている（事業に参加している・したことがある）」（15.6%）と「知っている（事業に参加したことはない）」の合計値『知っている』（40.1%）は4割以上、「あまり知らない」「全く知らない」の合計値『知らない』（57.5%）は約6割となっています。

過去2回の調査と比較すると、合計値『知っている』は前回（38.8%）と同程度で、前々回（32.9%）より高くなっています。

認知度について加重平均値*を見ると、マイナス値ではあるものの、本調査（-0.26点）は、前回（-0.26点）と同値で、前々回（-0.49点）より高くなっています。



「地域づくり協議会」を知っているか（1つ選択）（経年比較）



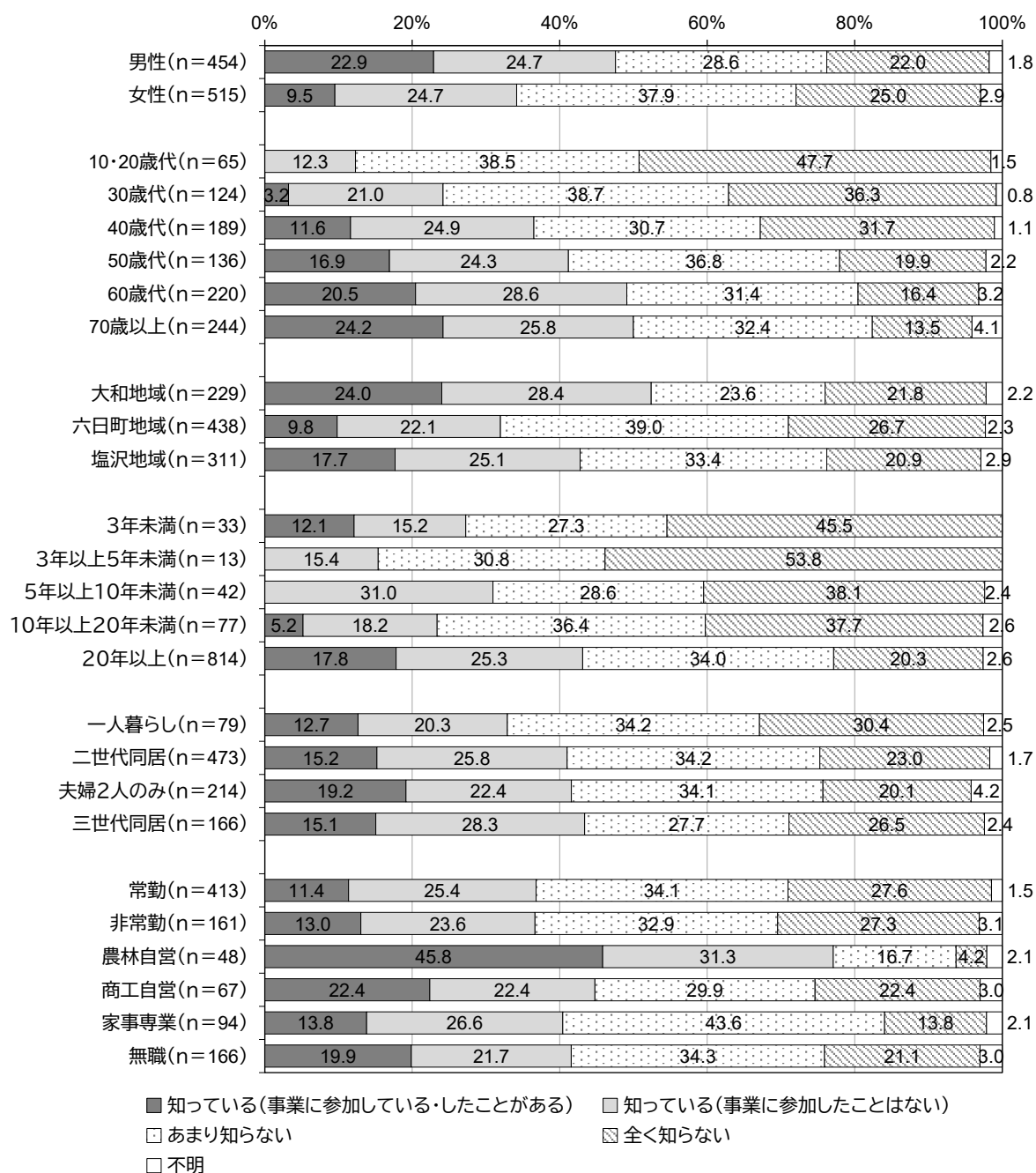
「地域づくり協議会」を知っているか（経年比較 加重平均値）

*加重平均値：「知っている（事業に参加している・したことがある）」に+2点、「知っている（事業に参加したことはない）」に+1点、「あまり知らない」に-1点、「全く知らない」に-2点の加重値を与え、「不明」を除く回答者数で平均値を算出したもの。基準値を0として、プラスの値の場合は肯定的な評価、マイナスの値の場合は否定的な評価と考えられる

●高い年代、大和地域、農林自営の認知度が高い一方、若い年代ほど認知度が低い
 ●居住年数 20 年未満で認知度が低い

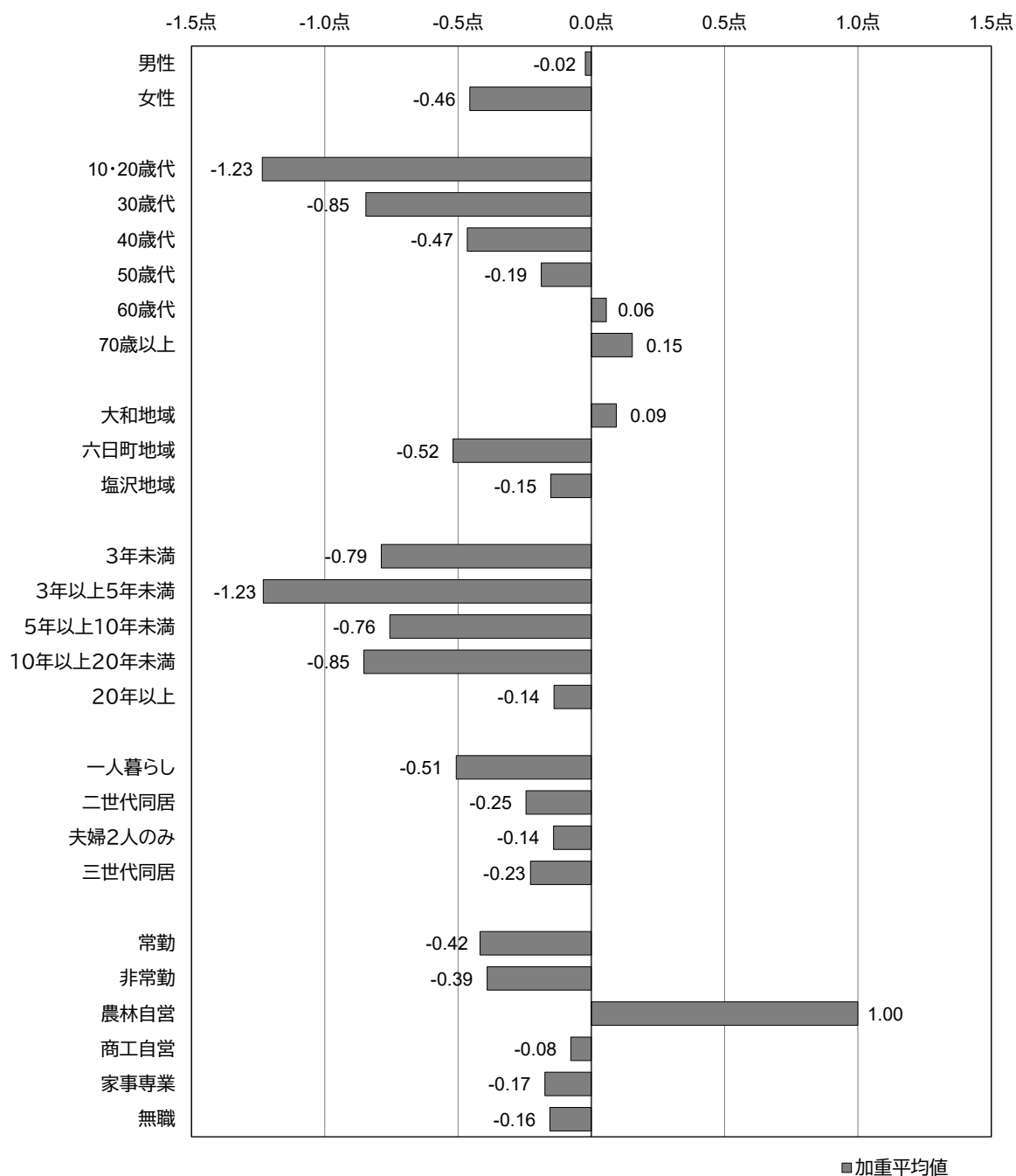
属性別に見ると、属性によって最も高い項目が異なります。その中で、農林自営は「知っている（事業に参加している・したことがある）」（45.8%）が4割以上で特に高くなっています。年代別では高い年代ほど「知っている（事業に参加している・したことがある）」が高く、10・20歳代では見られません。

合計値『知っている』は、農林自営（77.1%）が約8割で特に高く、大和地域（52.4%）、70歳以上（50.0%）も5割以上で比較的高い一方、10・20歳代（12.3%）が最も低く、年代別では若い年代ほど低くなっています。



「地域づくり協議会」を知っているか（属性別）

加重平均値を見ると、60歳代（0.06点）、70歳以上（0.15点）、大和地域（0.09点）、農林自営（1.00点）はプラス値となっています。一方、10・20歳代（-1.23点）、居住年数3年以上5年未満（-1.23点）は-1.0点を下回っており、年代別では若い年代ほど低く、居住年数別では20年未満で低くなっています。また、性別では女性（-0.46点）が男性（-0.02点）より低くなっています。



「地域づくり協議会」を知っているか（属性別 加重平均値）

10. 地域づくり活動への関心度

問 10 あなたは、行政区や地域での行事や地域づくりの活動に関心がありますか。
(1つ選択)

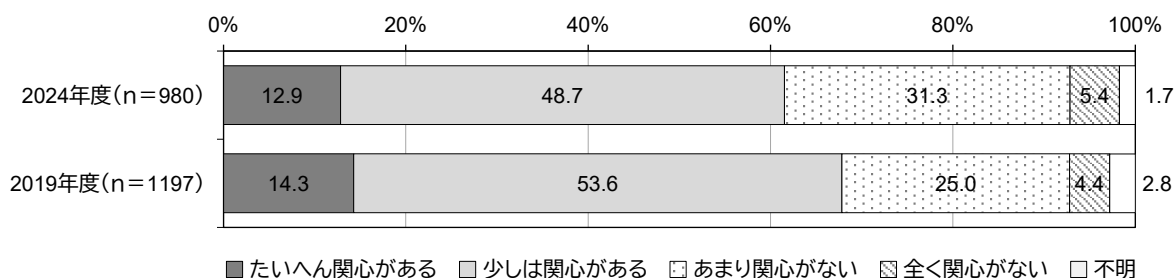
- 「少しは関心がある」が約5割、次いで「あまり関心がない」が3割以上
- 合計値『関心がある』は6割以上で、前回より若干低い

「少しは関心がある」(48.7%)が約5割で最も高く、次いで「あまり関心がない」(31.3%)が3割以上となっています。

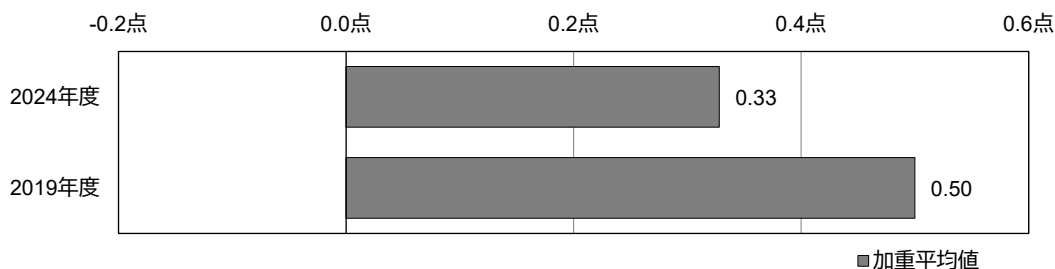
「たいへん関心がある」(12.9%)と「少しは関心がある」の合計値『関心がある』(61.6%)は6割以上となっています。

前回調査と比較すると、合計値『関心がある』は前回(67.9%)より若干低くなっています。

関心の程度について加重平均値*を見ると、本調査(0.33点)は前回(0.50点)より低くなっています。



行政区や地域での行事や地域づくりの活動に関心があるか(1つ選択)(経年比較)



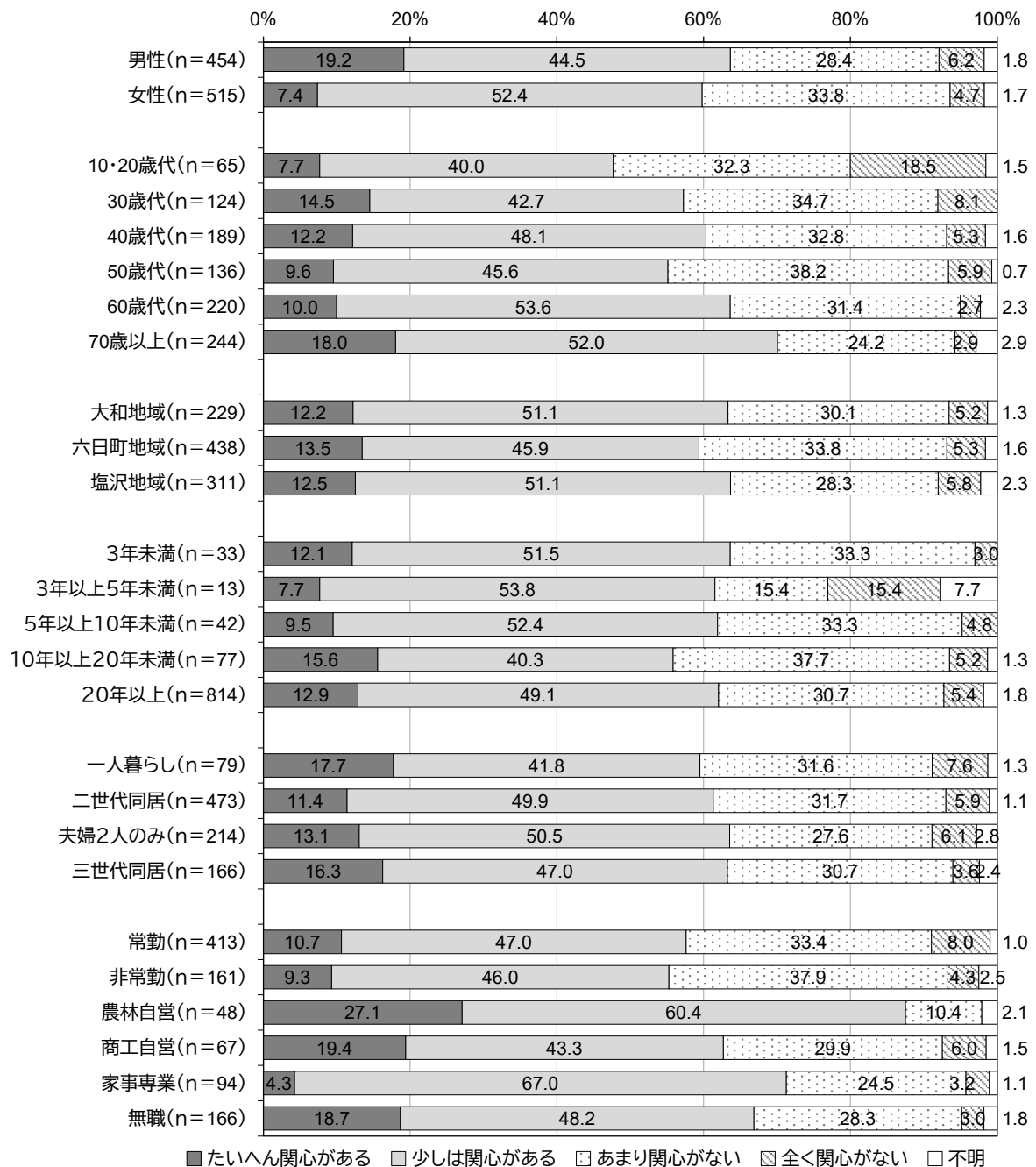
行政区や地域での行事や地域づくりの活動に関心があるか(経年比較 加重平均値)

*加重平均値: 「たいへん関心がある」に+2点、「少しは関心がある」に+1点、「あまり関心がない」に-1点、「全く関心がない」に-2点の加重値を与え、「不明」を除く回答者数で平均値を算出したもの。基準値を0として、プラスの値の場合は肯定的な評価、マイナスの値の場合は否定的な評価と考えられる

●農林自営、70歳以上などの関心度が高い一方、10・20歳代の関心度が低い

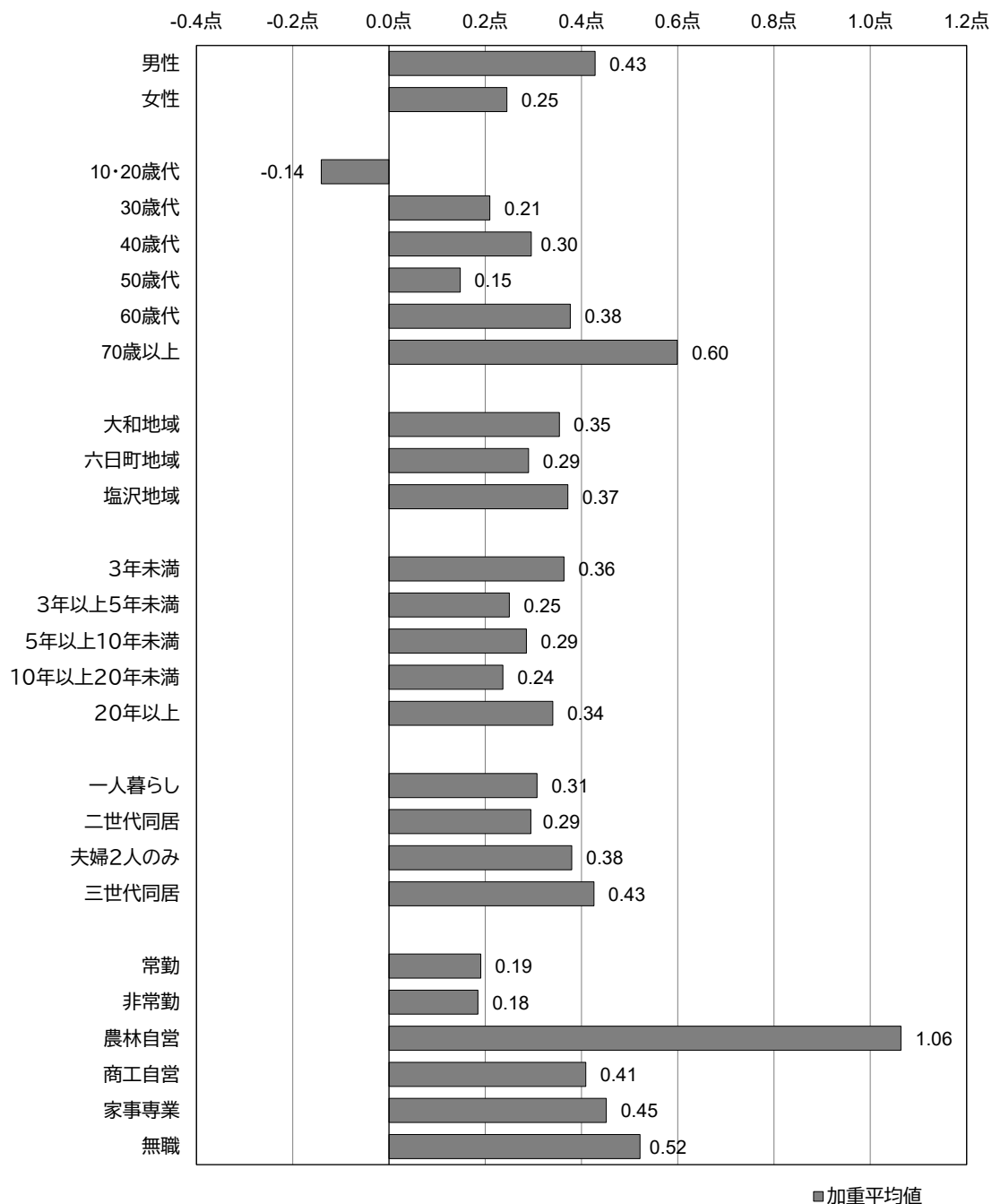
属性別に見ると、いずれの属性も、全体傾向と同様に「少しは関心がある」が最も高くなっています。

合計値『関心がある』は、農林自営（87.5%）が約9割で特に高く、家事専業（71.3%）や70歳以上（70.0%）も7割以上で比較的高い一方、10・20歳代（47.7%）が5割未満で最も低くなっています。



行政区や地域での行事や地域づくりの活動に関心があるか（属性別）

加重平均値を見ると、農林自営（1.06点）が特に高い一方、10・20歳代（-0.14点）のみマイナス値となっています。また、50歳代（0.15点）、常勤（0.19点）、非常勤（0.18点）も比較的低くなっています。



行政区や地域での行事や地域づくりの活動に関心があるか（属性別 加重平均値）